

【別紙様式】

| | | | |
|--|---|------------------------------|----------|
| <p>諏訪市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p> | | | |
| 事業名 | すわっこランド価格高騰対策支援補助金 | | |
| 総事業費 (千円) | 25,000千円 | 交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円) | 25,000千円 |
| 事業概要 | <p>①目的 当該施設は指定管理者により運営している施設で、市民が安価な料金でトレーニング・水泳・入浴等ができる健康増進施設である。多くの市民が日常的に利用しており、施設の特性上、多くの電気、ガス等を使用しているため、原油価格高騰の影響を多分に受けている。当該施設はウィズコロナ・アフターコロナの市民の健康増進のために重要な施設であり、当該施設の継続した市民に寄り添った経営を支援するため補助金を交付するもの。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 補助金：25,000千円 【内訳】R4.4月～9月とR3.4月～9月の電気・ガス代差額 10,583千円(A) 【電気代】(R4年度10月～3月の平均単価) - (R3年度10月～3月の平均単価) = 20円 20円 × 605,395kw (10月以降使用見込) = 12,108千円(B) 【ガス代】(R4年度10月～3月の平均単価) - (R3年度10月～3月の平均単価) = 32円 32円 × 71,180m³ (10月以降使用見込) = 2,278千円(C) (A) + (B) + (C) ≒ 25,000千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 すわっこランドの指定管理者1社 (株式会社ダンロップスポーツウェルネス) 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 株式会社ダンロップスポーツウェルネスは、今年度より当該施設の指定管理者となり、様々な企業努力により光熱水費をはじめとした経費削減、サービスの向上を実現しているが、コロナ禍における原油価格高騰等により企業努力では回避しきれない影響を受けており、多数の市民が日常的に利用する当該施設の指定管理者である株式会社ダンロップスポーツウェルネスを交付対象者として、補助金を交付する。</p> <p>④期待される効果 コロナ禍における価格高騰の影響下においても、感染症対策を講じながら安定した運営を継続することで、ウィズコロナ・アフターコロナの市民の健康増進に寄与することができる。</p> | | |
| 新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係 | <p>コロナ禍における価格高騰の影響により、トレーニング・プール・温浴施設を運営する当該施設は経営に大きな影響を受けている。 株式会社ダンロップスポーツウェルネスへ補助金を交付し、当該施設の運営を支援する本事業は、新型コロナウイルス感染拡大及び価格高騰の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p> | | |